

# 2022年6月度 月次業績報告

【第48期 2022年3月～2023年2月】

株式会社ポプラ

## ■出店関連(※LP(ローソン・ポプラ)店舗を除く)

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	累計
出店	1	5	3	2									11
閉店	4	3	2	2									11
期末店舗数	250	252	253	253									

## ■売上関連(※LP(ローソン・ポプラ)店舗を除く)

		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
既存店※2	日商(千円)	154	160	160	162								
	前年比	99.8%	103.1%	107.7%	107.7%								
	関東	146	154	151	155								
	近畿	214	222	220	224								
	中国	161	167	172	167								
	九州	112	115	112	116								
	客数(人)	304	325	327	341								
	前年比	96.5%	99.6%	107.2%	105.7%								
	客単価(円)	507	493	489	475								
	前年比	103.4%	103.6%	100.5%	101.9%								
全店	日商(千円)	165	172	173	171								
	前年比	108.2%	111.8%	117.9%	115.1%								
	客数(人)	321	344	347	357								
	前年比	103.6%	107.6%	117.6%	113.9%								
	客単価(円)	515	499	498	479								
前年比	104.4%	103.9%	100.2%	101.0%									
売上高前年比	92.0%	107.5%	118.5%	115.5%									

## ■参考数字(LP(ローソン・ポプラ)店舗を含む既存店売上前年比)

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
LP店を含む	116.0%	102.9%	109.6%	109.8%								
うちLP店のみ	117.6%	102.6%	103.8%	110.9%								

## ■都道府県別店舗数(※LP(ローソン・ポプラ)店舗を除く)

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
茨城県	3	3	3	3								
埼玉県	16	16	16	16								
千葉県	28	28	28	28								
東京都	35	37	38	36								
神奈川県	15	15	15	15								
富山県	0	0	0	0								
愛知県	0	0	0	0								
滋賀県	3	3	3	3								
京都府	5	5	4	4								
大阪府	25	23	23	23								
兵庫県	10	10	10	10								
鳥取県	5	5	5	5								
島根県	6	6	6	6								
岡山県	11	12	11	11								
広島県	32	34	36	37								
山口県	11	10	10	10								
愛媛県	1	1	1	1								
福岡県	31	31	31	32								
佐賀県	4	4	4	4								
長崎県	0	0	0	0								
熊本県	9	9	9	9								
大分県	0	0	0	0								
総店舗数※1	250	252	253	253	0	0	0	0	0	0	0	0

※1 「総店舗数」月末の店舗数

※2 「既存店」オープン日翌月から起算し、13ヶ月目以降の店舗

## ■ポプラグループ店舗数

ポプラ・生活彩家事業	250	252	253	253								
ローソン・ポプラ事業	111	110	111	110								
商品供給事業	40	38	42	42								
ドラッグ事業	3	3	3	3								
飲食事業	2	2	2	2								
グループ総店舗数	406	405	411	410	0	0	0	0	0	0	0	0

## 【6月度コメント】

6月度も客数・客単価ともに前年を上回る結果となりました。

・酒は前年の家飲み需要拡大の影響で好調だった反動で微減も、その他のカテゴリーで前年を上回る実績となっています。

・感染再拡大の懸念はあるものの、6月度もホテル・病院・学校立地の売上は順調に回復してきています。

・中食では特にベーカリー、サンド、むすびなどが好調を維持しています。

・雑貨では化粧品・軽衣料、菓子ではガム・清涼菓子など、人流が回復することで伸びるカテゴリーが大幅に前年を上回りました。

・無人コンビニ事業「スマートセルフ」の店舗も広島を中心に順調に出店を進めており、売上も好調に進捗しています。